

# 黄研究室紹介

## AI 研究室

指導教員：黄(ファン) 潤和

TA: 下窪 聖人

2020年4月24日

# AI 研究室

- 教員名: 黄 潤和
- TA: 下窪 聖人
- 目標: より快適、便利、効率的な生活/世界

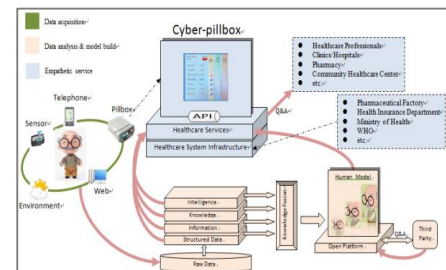
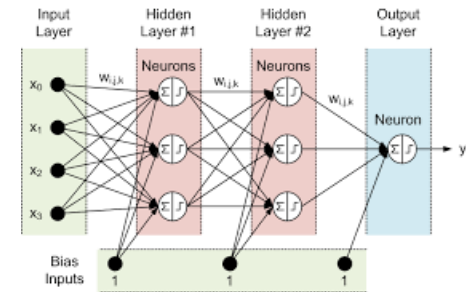
## • 研究テーマについて

- 知識のモデリング
  - 知識のモデル、発見、活用
  - Generic model for machine intelligence
- 知識のメモリーのモデリング
  - 関連メモリーと思い出すモデル
  - Unified theory for associative memory
- スマートサービスコンピューティング

(賢くに知識の応用)

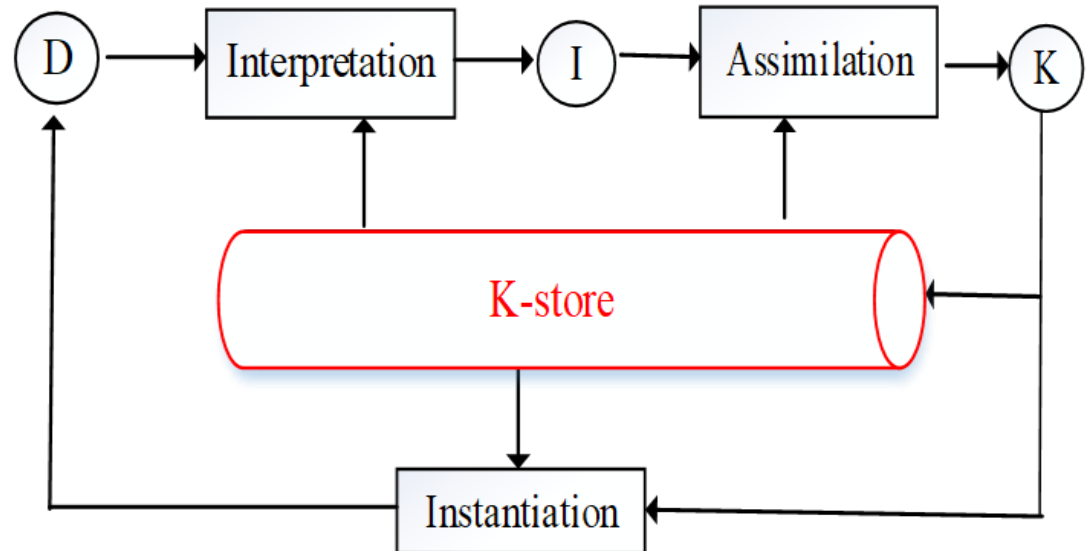
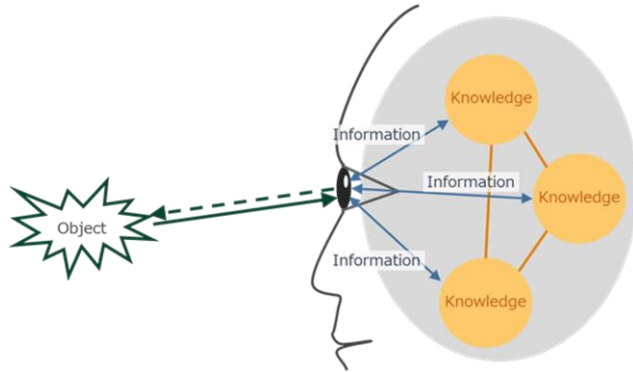
- Cognitive Computing
- Human Modeling

e.g. 人の性格や好み、状況の認識に基づいた最適なサービス  
思いやりのある健康管理, スマートサービス, 推薦システム



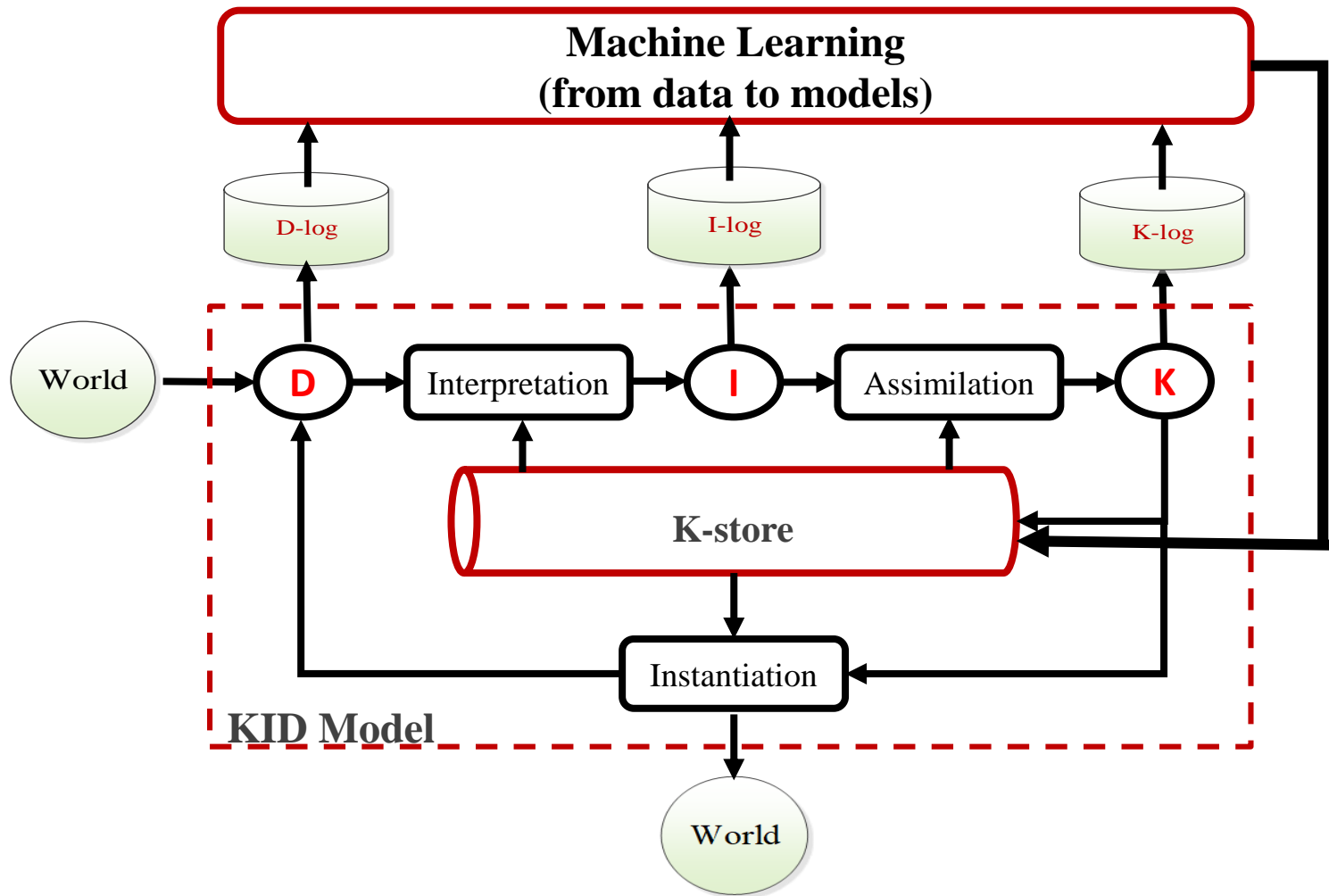
進んでる研究

# Human-like Cognitive Learning Model

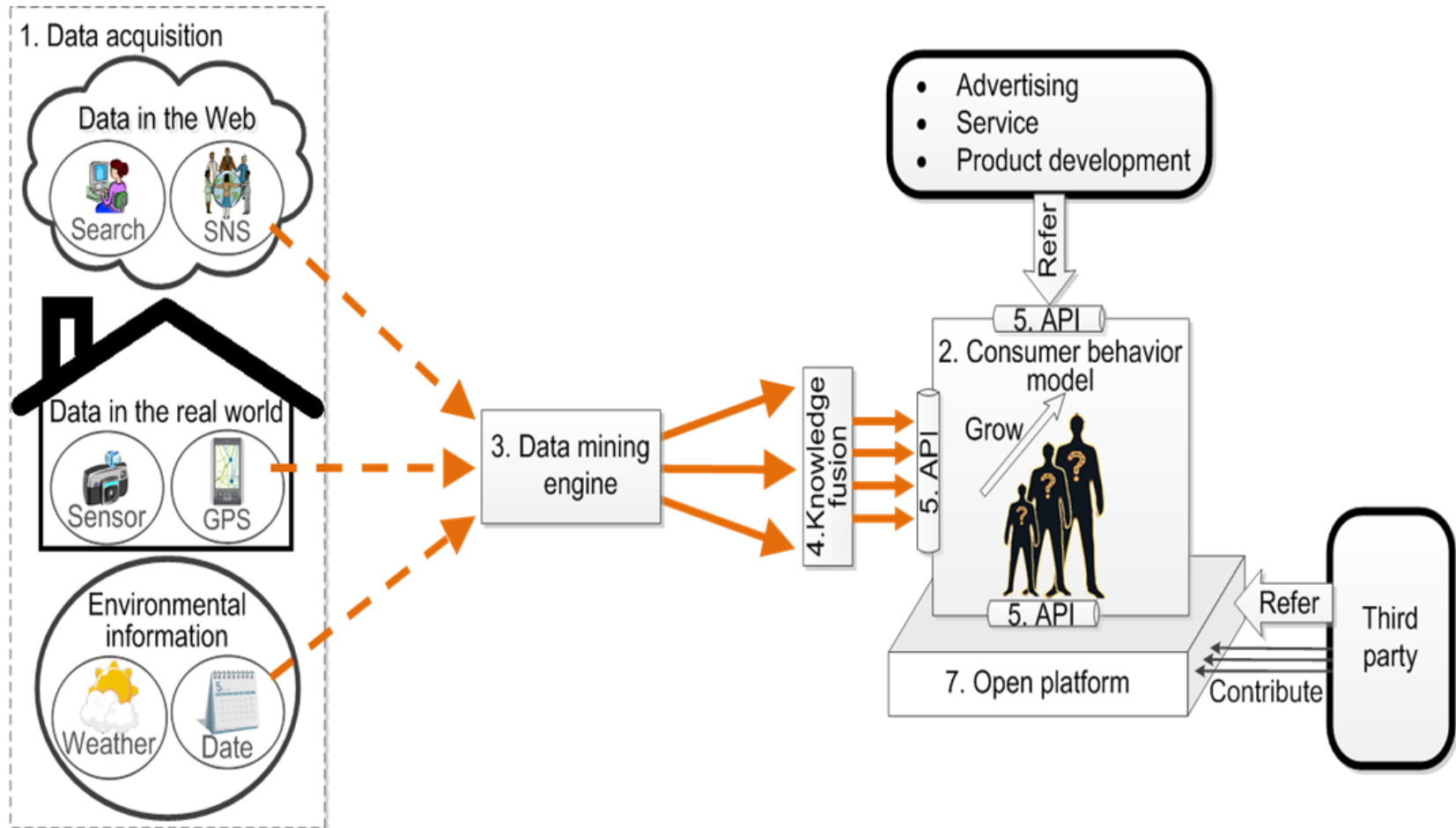


KID Model

When KID Model meets Machine Learning meet .....  
→ they are perfect partner



# Human-Centric Generic Smart Service Framework



# プロジェクトの内容

- 自然言語処理

人間が扱う自然言語を機械に理解させる

- 何ができるのか？

ビッグデータから重要な記事を収集できる

ツイートがバズるかどうかを予測できる..など

- 使用するプログラミング言語：Python

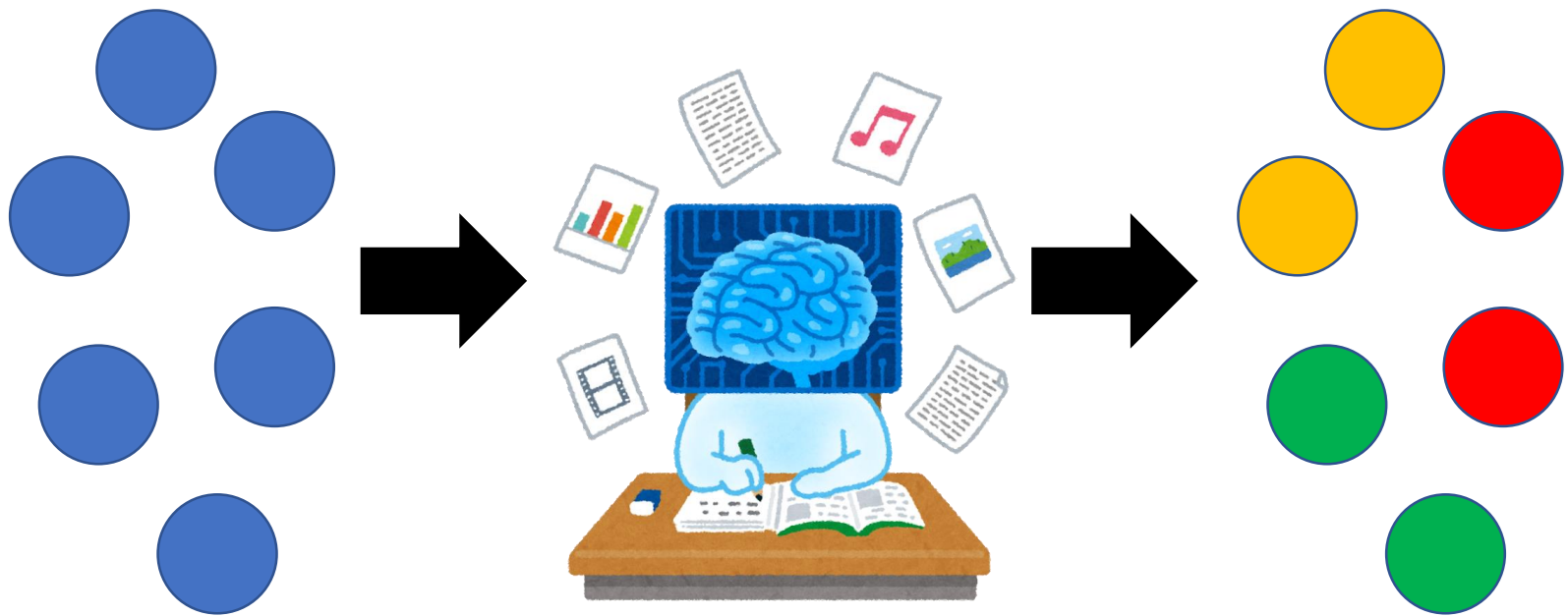
# プロジェクトの内容(2年生)

	内容
第2回	NLPイントロダクション
第3回	正規表現
第4回	形態素解析
第5回	単語ベクトル
第6回	クラスタリング
第7回	クラスタリング
第8～10回	最終発表の準備
第11～12回	最終発表



# クラスタリング

- 多くのデータから類似性を見つけて自動で分類すること

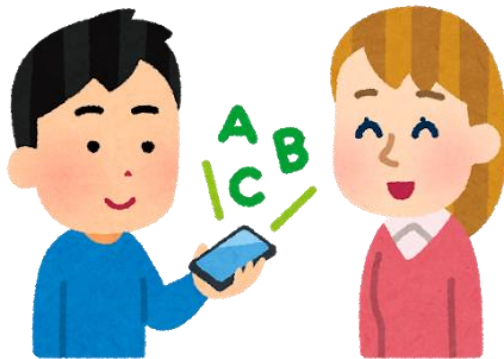


# プロジェクトの内容(3年生)

	内容
第2回	NLPイントロダクション
第3回	正規表現
第4回	形態素解析
第5回	単語ベクトル
第6回	ニューラルネットワーク
第7回	機械翻訳
第8～10回	最終発表の準備
第11～12回	最終発表

# 機械翻訳

- ある自然言語を別の自然言語に翻訳すること  
例：Google翻訳、DeepL翻訳



Google 翻訳で開く

フィードバック

# 質問があれば

教員・TAにメールで聞いてください

メールアドレス

黄先生：[rhuang@hosei.ac.jp](mailto:rhuang@hosei.ac.jp)

TA下窪：[masato.shimokubo.3p@stu.hosei.ac.jp](mailto:masato.shimokubo.3p@stu.hosei.ac.jp)